

日曜日礼拝順序

憩いの場

2017年6月18日 午前11時 南部チャペル

“新しい天地への希望”

前奏 頌栄	539	武井里花姉
開会の祈り 主の祈り 交読文	26 詩篇104篇	Scroggins 由紀牧師 一同
賛美歌 祈りの時	2編236 “せいなるかな せいなるかな”	Scroggins 由紀牧師
聖書拝読	マタイによる福音書5章11-16節	下竹博兄
賛美歌	312 “いつくしみ深き 友なるイエスは”	
説教	“世の光、地の塩”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌	515 “十字架の血に きよめぬれば”	
献金 報告 頌栄 祝祷 後奏	541	下竹由美子姉 Scroggins 由紀牧師 武井里花姉
(礼拝終了:奉仕開始)		

交わりの時	礼拝後	南部チャペル
-------	-----	--------

“わたしはまた、新しい天と新しい地とを見た。先の天と地とは消え去り、海もなくなってしまった。”(ヨハネの黙示録21章1節)

今回、日本に行って最初にテレビをつけたときに耳にしたニュースは、アメリカがパリ協定から離脱するという宣言でした。環境問題よりも経済優先の姿勢が明らかな宣言でしたが、海外からの観光客も増え、昔と比べて随分ときれいになった東京を歩くたびに、人間の意志で環境はかなり変わるものと再認識させられます。私が子供の頃は、どぶ川が廃棄物により悪臭を放っていたのですから。しかし、残念ながら現在においても、世界の各地で環境は人間の手により破壊されています。ローマ人への手紙8章でも、パウロが、被造物も切なる思いで神の子たちの出現を待ち望んでいる、とっていますが、人類に希望はあるのでしょうか。このような私たちの問いかけに対して、聖書のなかで、人類の罪の結果により破壊され続けている環境がなくなり、将来、神が新しい天と地を与えてくださる、という約束がヨハネの黙示録には書かれています。神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいてくださり、人の目から涙をまったくぬぐいとおとさる(黙示録21章3-4節)、そのような日が将来与えられる、という約束です。神が与えてくださった自然を破壊し続ける愚かな人間たち。しかし人間の罪を超える神の恵みが現れることを信じ続けましょう。どうか、キリストのご来臨において、すべてを新たにしてくださる神の恵みを、私たちが心から待ち望めますようにお祈りします。(Scroggins 由紀)

記事: 消息

— 陳百合子姉、南部 Ethel 姉、南部勝牧師など、主の癒しを必要とされている方々のために、又、旅行をされている方のためにお祈りください。

— 6月4日は中村朗先生が説教と聖餐式、6月11日は安納義人先生が説教をしてくださいました。両師に心から感謝いたします。

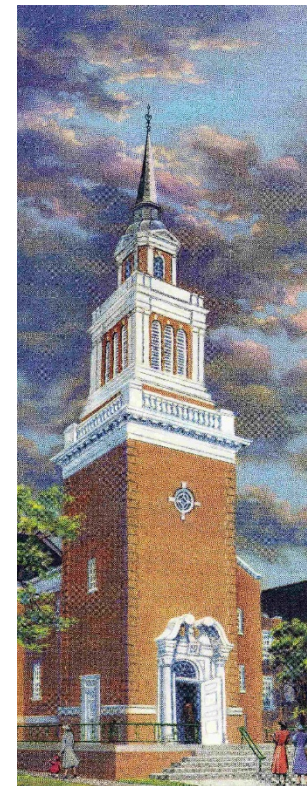
お知らせ

— 6月25日はミッションランチが午後12時30分からあり、日本語部の姉妹たちがランチの用意をします。一人7ドルです。皆さん、どうぞご参加ください。

— 来週の賛美歌は、9、63、524です。

今週の聖句：見よ、わたしはすぐに来る。報いを携えてきて、それぞれのしわざにおいて報いよう。（ヨハネの黙示録22章12節）

発行：2017年6月14日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話：773-728-4200 Ext. 26



週報

第3629号
2017年 6月18日

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200 Web: www.northshorebaptist.org